

第 2 期長崎市自殺対策計画(素案)へのパブリック・コメントの募集結果

●提出意見の具体的概要

No.	意見の内容	長崎市の考え方
1	<p>第 2 期長崎市自殺対策計画(案)では、基本施策として、「子ども若者の自殺対策をさらに充実させる」としておられます。</p> <p>具体的な取組として、「いじめワークショップ」や「ファミリープログラム」を実施していることは大きな施策として大変効果的だと考えていますが、「いじめワークショップ」の取組は、昨年度、100校以上ある長崎市の小中学校の中で小学校10校にとどまっています。これはあまりにも対象者が少なすぎると感じます。</p> <p>「ファミリープログラム」にしても、実施する学校もあればしない学校もあります。「いじめ」や「自殺」がテーマになるとも限りません。その他の各学校における「いじめ防止の取り組み」を見ても、人権週間や道徳の授業で行っているなど、各学校でばらつきがあるものだったり、単発的であったり、対象者が一部の生徒であったりと指導が浸透しない現状があるように思えます。特に、「いじめワークショップ」については、いじめに対する具体的な対応を学ぶ、大変有効な活動だと思いますので、すべての小中学校で実施すべきことであると思います。子どもの自殺を食い止める、一人も出さない。と考えるのであれば、小中学生に年に1、2回は、「いじめワークショップ」のような「いじめに特化した授業」が必須だと私は思います。</p> <p>是非、計画案の中に、「いじめに特化した授業」を市内すべての小中学校で実施する」ということを取り入れ、子どもたちを守っていただくようお願いします。</p>	<p>いじめに対する具体的な対応などを学ぶ取り組みは大変重要なものと認識しています。</p> <p>長崎市では、子どもがいじめを解消するような行動をとれるようになることを目標とした「いじめ防止子どもワークショップ」を実施しています。市内でこのプログラムを実施できる団体が限られており、その団体が行うプログラムの対象が小学校高学年(5、6年生)から中学生までであることを踏まえ、より予防的な事業効果を期待し、小学校のみを対象に実施しているところです。この事業実施にあたり、毎年全小学校 68 校を対象に募集しておりますが、応募される学校は 10 校前後と少ないのが現状ですので、今後さらなる普及啓発に努め、より多くの学校において実施できるよう取り組んでまいります。</p> <p>また、各学校におけるいじめに関する学習については、日頃の人権教育や道徳科の授業等をはじめ、長崎っ子の心を見つめる教育週間等において、かけがえのない命や相手の立場に立った言動などを大切に育んでいきます。今後も、学校現場におけるあらゆる場面において、いじめについての学習をより浸透させることができるよう取り組んでまいります。</p> <p>このように、いじめに対する具体的な対応などを学ぶ機会としては、現在の事業を充実させ確保していくこととしており、「いじめに特化した授業」としての記載ではなく、計画書 p21 ④に記載の「いじめ防止ワークショップの実施」の中で取り組んでいくこととしています。</p>

No.	意見の内容	長崎市の考え方
2	<p>死亡後48時間以内に遺書や自殺と断定できる証拠がないと、不審死扱いとなり自殺に含まれないと聞いたことがあります。これは本当でしょうか？</p> <p>対処療法的対策が多くて有効性はあまりないと感じます。もちろんやらないよりはましなのですが、もっと本質的に解決策を考えて欲しいです。自死する理由はさまざまで複雑です、すべての原因を潰すのは大変ですし、新しい要因も出てくるので実質無理です。人は一人では生きられず、同時代の横のつながりはもちろんのこと、先祖、子孫といった縦のつながりも重要です。自殺防止だけでなく、広く社会的に貢献できると思います。具体的には戦前の修身、国定教科書を参考にすればよいと思います。現在の教育委員会では無理でしょうが、戦前、戦後関係なく良いものは良いと思いますので、ご一考ください。</p>	<p>自殺の断定に時間制限はなく、法律に基づいた取り調べのもと警察等によって死因が特定されます。</p> <p>ご意見のとおり、自死する理由はさまざまで複雑です。</p> <p>そのため、長崎市では、自殺を防止する観点から、悩みを抱えた市民を把握した場合は、困りごと相談連絡票等を用いて庁内関係課と情報共有・連携することとし、それぞれの関係課が適切に対応できるように取り組んでいます。また、人と人とのつながりも重要であるため、ゲートキーパー養成講座を実施し、身近な方が気づき見守り等できるよう、自殺予防に努めるとともに、職員研修を実施し、スキルアップにも努めています。これらを含め、人のつながりを大切にしながら、誰も自殺に追い込まれることがないように、計画書のとおり取り組んでまいります。</p> <p>なお、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>